

公刊の辞

『FAB』は、新たに誕生した国際ファッション専門職大学の紀要です。本学は、21世紀の社会のニーズに対応できる人材を育成するため、半世紀ぶりの大学改革により設置された専門職大学の、第一期校です。それは価値観やライフスタイルの急速な変化を先取りして、社会をリードして行くのに必要な幅広い教養と深い専門性の両者を提供できる高等教育機関になるという使命を負っています。ファッションをその専門性の分野としつつ、それを超えて社会全体をデザインしていくリーダー養成を目指しています。

そのため、本学は、主として人文・社会科学の領域における先端的な研究を行う能力と意欲のある教員を揃えています。本誌は、彼らによるこうした教育・研究の成果を広く社会に公開し、各分野の幅広い読者の方々との対話を通じてさらなる研究を促す場として生まれました。

タイトルのFABにはさまざまな意味が込められています。FABは文字通りfabulous(すばらしい)を意味しますが、それだけでなく本学のメッセージである「服の先へ」すなわちFashion and Beyondの頭文字をとっています。FABはまた本学を構成する2つの柱であるファッションとビジネスの頭文字を表します(Fashion and Business)。さらに、AはArt(文芸、アート)を、BはBody(身体)やビオス(bios、生あるいは生命)というように、FABという3文字にはファッションやビジネスだけでなく、それを一部とする人間の生の多様なあり方が込められているのです。したがって『FAB』が取り扱うテーマは、ファッションやファッションに関わるビジネスに限られているわけではありません。それは広く、アートや身体、さらに生に関わるものも含まれているのです。

私たち、国際ファッション専門職大学の教員は、編集の統括責任者である田中雅一副学長の情熱の下で、創設まもない2020年度に大部のFAB創刊号をお届けすることができることを大変嬉しく思います。本誌を通じて、国際ファッション専門職大学の教員による教育、創作活動や人文・社会科学の先端的な研究に触れてください。当面は年1回の予定で、本学の研究成果を紙媒体とオンラインで同時に公表していく予定ですので、志を同じくする方々の対話と相互の学びの場として末長くご支援頂ければ幸いです。

学長 近藤 誠一

